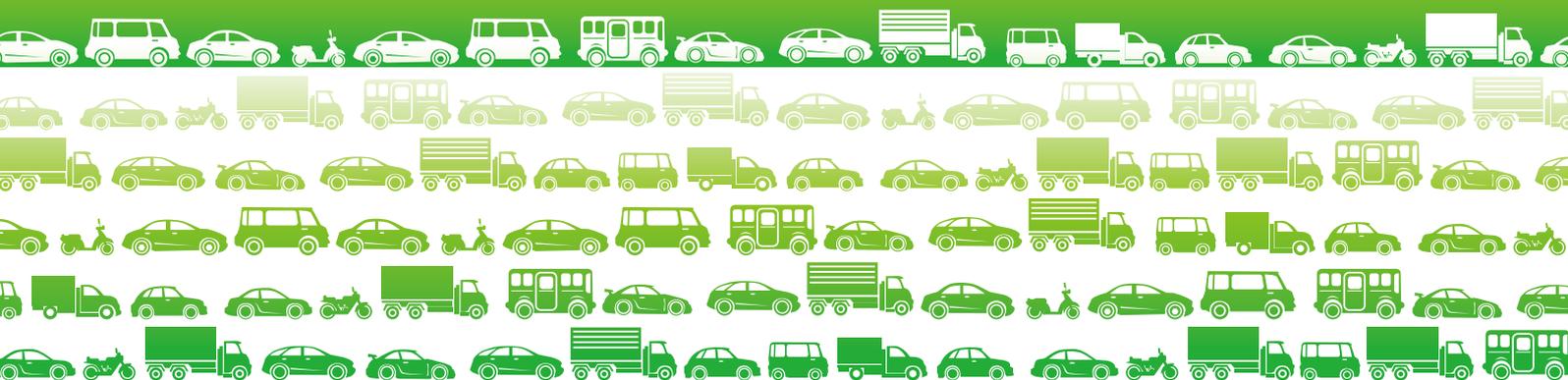


様式2 厚木市報道資料		発 信 日	
(式典、催し、大会等)		令和4年10月7日	
1	件 名	「あつぎノーマイカーデー」の実施について	
2	主 催	厚木市	
3	日 時	11月4日(金)	
4	目 的	<p>SDGsやカーボンニュートラルの達成に向け、市民一人一人のCO₂排出量削減や公共交通の利用に対する意識を高めるため、モビリティ・マネジメントの取り組みとして、ノーマイカーデーの社会実験を行います。</p> <p>モビリティ・マネジメントとは</p> <p>一人一人のモビリティ(移動)が「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に利用する状態」へと自発的に変化することを促すために、住民や職場組織などに働きかける、コミュニケーション施策を中心とした交通施策。</p>	
5	概 要	<p>11月4日(金)を「あつぎノーマイカーデー」と設定し、日頃自家用車やオートバイで移動をしている方に、路線バスなどの公共交通を利用していただくとともに、CO₂排出量の削減効果や渋滞の多い交差点の交通流の変化を検証することにより、公共交通利用の重要性をアピールします。</p>	
6	PRしたい内容、セールスポイント、前回との違い等	<ul style="list-style-type: none"> 本市は令和3年2月にゼロカーボンシティを表明し、2050年カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを進めています。 コンパクト・プラス・ネットワークの推進のためにも、公共交通の利用促進は大変重要な取り組みです。 「あつぎノーマイカーデー」を社会実験とするには多くの方に参加していただく必要があることから、市内企業などに広く参加を呼び掛けています。また、CO₂削減量などを検証するため、参加いただける方には事前登録をお願いしています。 	
7	予 算	5,000,000円	
8	他市の状況	<p>秦野市(事業所自主参加型エコ通勤デー)</p> <p>箱根町(ストップ地球温暖化・箱根ノーマイカー通勤月間)</p>	
9	添付資料	チラシ	
10	問合せ先	部課名	まちづくり計画部 都市計画課 交通政策担当課長 前場 徹
		電話	(046) 225-2407

厚木市の未来へ向けて
今わたしたちにできること。

2022.11.4



あつぎノーマイカーデー

Atsugi No My Car Day

どなたでも参加できる あつぎの未来を考える社会実験

あつぎノーマイカーデーは、
皆さんが自家用車の利用をできるだけ控え、
徒歩や自転車、公共交通機関を利用することで、
地球や人にやさしい車社会について考える
キッカケづくりの日です。



